|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 職務経歴書（福島県職員（職務経験者）採用候補者試験） | ※受験番号（記入不要） |  | 　　枚目／全　　枚のうち |
| (フリガナ) |  | 最終学歴（学校・学部・学科） | 年齢（今年4月1日現在） |
| 氏　名 |  | （昭和・平成・令和　　　年卒） |
| 歳 |
| ①職歴　※これまでの職歴を全て古いものから記入してください。（無職の期間等も含め、空白期間がないように記載。）　　　　※これまでの職歴の中で、あなたが最もアピールしたい期間について、**１つだけ**○を記入してください。 | 受験資格確認 |
| 事業所名（所在地） | 所属・役職名 | 職務内容・勤務時間※具体的かつ簡潔明瞭に | 実績や経験で培った能力 | 在職期間 | アピール期間 |
| （　　　　　） |  | （　　時間／週） |  | 　　年　　月から |  | 該当・非該当 |
| 年　　月まで |
| （　　　　　） | （　　時間／週） | (期間　　 年　 月) |
| （　　　　　　　） |  | （　　時間／週） |  | 　　年　　月から |  | 該当・非該当 |
| 年　　月まで |
| （　　　　　） | （　　時間／週） | (期間　　 年　 月) |
| （　　　　　） |  |  |  | 　　年　　月から |  | 該当・非該当 |
| 年　　月まで |
| （　　　　　） | （　　時間／週） | (期間　　 年　 月) |
| （　　　　　） |  | （　　時間／週） |  | 　　年　　月から |  | 該当・非該当 |
| 年　　月まで |
| （　　　　　） | （　　時間／週） | (期間　　 年　 月) |
| （　　　　　） |  | （　　時間／週） |  | 年　　月から |  | 該当・非該当 |
| 年　　月まで |
| （　　　　　） | （　　時間／週） | (期間　　 年　 月) |
| （　　　　　） |  | （　　時間／週） |  | 　　年　　月から |  | 該当・非該当 |
| 年　　月まで |
| （　　　　　） | （　　時間／週） | (期間　　 年　 月) |
| （　　　　　） |  | （　　時間／週） |  | 　　年　　月から |  | 該当・非該当 |
| 年　　月まで |
| （　　　　　） | （　　時間／週） | (期間　　 年　 月) |
| ②在職期間のうち、連続して１か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）**※該当ない場合は、「該当なし」と記入。** | ②～⑤については１枚目のみ記入してください。 |
|  | 休暇・休業・休職等の名称／期間 |  | 年　 月 　日から |
| 年　 月 　日まで |
| (期間　　 年 　月)） |  |
| **③通算期間（受験資格となる職務経験について、受験案内（２ページ）を確認のうえ記入してください。）** | **通算　　年　　月** |
| ④資格 |
| ⑤力を入れて取り組んだこと（１５０字以内）　例：ボランティア、地域活動、スポーツ等 |  |

　※次ページに記入要領が記載されていますので、必ずよく読んで記入してください。

　※ＰＣで作成する場合は、幅や高さを変えないでください。

**職務経歴書記入要領**

【記入にあたっての注意】

　○　原則として、ワープロソフト等を使用して作成してください。手書きする場合は、アピールシートの記入上の注意（手書きの場合）を併せて確認してください。

　○　試験の参考資料となることに留意して、必ず本人が、正確に記入してください。

　○　複数枚となった場合には、全てに氏名・最終学歴・年齢を記入してください。

　○　①～⑤の欄については、下記に注意して記入してください。

　　　①職歴

　　　・令和６年７月末日までの職歴を古いものから記入してください。

　　　・無職の期間も含め、これまでの職歴を空白の期間ができないように全て記入してください。

　　　・「職歴」欄が足りない場合は、行を挿入せずにページ全体をコピーしてください。

（②～⑤は、１枚目にのみ記入してください。）

　　　・人事異動等により所属や職務内容が変わった場合には、同一企業でも複数の欄に分けて記入してください。

　　　・「事業所名（所在地）」は、勤務先の名称と所在地（市町村名まで）を記入してください。

　　　　無職の場合は、「無職」と記入してください。

　　　・「職務内容」は、当該勤務先におけるあなたの職務内容を具体的かつ簡潔明瞭に記入してください。

　　　・「勤務時間」は、１週間の勤務時間を記入してください。

　　　　（※就業規則・雇用契約等により定められた労働時間です。残業時間等は含みません。）

　　　・「実績や経験で培った能力」は、当該勤務での実績や職務経験を通して培った能力（スキル）などについて、

具体的かつ簡潔明瞭に記入してください。

　　　・「在職期間」は、１月未満の日数は切り捨ててください。

　　　・「アピール期間」は、職務経験の中で、あなたが最もアピールしたい期間に１つだけ○を記入してください。

　　　・「受験資格確認」は、１週間の勤務時間が30時間以上、かつ、１年以上就業した職歴には「該当」を、条件

　　　　に該当しない場合や職歴を証明することができない場合には「非該当」を選択してください。

　　 ②在職期間から除く期間がある場合は、休暇・休業・休職等の名称と期間を記入してください。

（１月未満切り上げ。）該当がない場合は、必ず「該当なし」と記入してください。

　　 ③「通算期間」は、受験資格に該当する職歴（受験案内２ページ参照）の合計年月を記入してください。

　　 ④「資格」は、令和６年７月末日時点において保有している各種資格を記入してください。

　　　⑤「力を入れて取り組んだこと」は、①職歴及び④資格以外にあなたが力を入れて取り組んだことを１５０字

以内（厳守）で記入してください。

【記入例】

|  |  |
| --- | --- |
| ①職歴　※これまでの職歴を全て古いものから記入してください。（無職の期間等も含め、空白期間がないように記載。）※これまでの職歴の中で、あなたが最もアピールしたい期間について、１つだけ○を記入してください。 | 受験資格確認 |
| 事業所名（所在地） | 所属・役職名 | 職務内容・勤務時間※具体的かつ簡潔明瞭に | 実績や経験で培った能力 | 在職期間 | アピール期間 |
| 例１○○建設株式会社○○支社（東京都○○区） | 設計課係員 | 土木工事の設計・積算・施工監理。○○の技術を導入。住民への説明対応。（３５時間／週） | ○○道路○○工事H27.10.12～R5.3.10の場合は、1月未満の日数は切り捨て。 | Ｈ２８年10月からＲ６年　3月まで（期間　７年　４月） | **○** | 該当 |
| 例２福島□□株式会社（　　福島市　　） | □□部事業企画課企画主任 | □□商品の販路開拓のため、市場調査や□□を企画。□□プロジェクトのリーダーを務める。（４０時間／週） | □□改革を実施し□□に貢献（□□賞を受賞）□□を□□する中で調整力や交渉力を培い、販路拡大に貢献 | Ｈ２７年12月からＲ６年　7月まで（期間　８年　７月） | **○** | 該当 |
| △△株式会社例３：同一事業所で職務内容が変わった場合△△支店（東京都△△区） | 経理グループグループ員 | △△予算管理、△△調達管理。同一企業の経歴を通算する。（H21.4.1～R5.3.31）（４０時間／週） |  | Ｈ２２年 4月からＨ２６年 3月まで（期間　　年　　月） |   | 該当 |
| （　　　　　　　） | 広報グループグループリーダー | △△の広報活動や社のホームページを制作。△△を取り入れ、アクセス数がアップ。（４０時間／週） | Webデザイン力 | Ｈ２６年 3月からＲ６年 3月まで（期間１４年　０月） | **○** | 該当 |
| ②在職期間のうち、連続して１か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）　※該当ない場合は、「該当なし」と記入。 |  |
| 　　　 | 休暇・休業・休職等の名称／期間 | 病気休暇 | Ｈ２９年１月５日からＨ２９年３月４日まで（期間　　年　２月） |